

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームひだまり

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：2026年1月30日（金）14時～15時

会場：特別養護老人ホームひまわり園 大会議室

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	1人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	0人
その他			4人

（議題）

1. ひだまり入居者状況について（1月28日現在）

- ・入居者数～18名
男性5名・女性13名
※入居 1名 12/16（要介護3、男性、94歳）
※入院 3名 直腸癌・人工肛門増設（要介護1、女性、91歳、11/10～12/22）
右大腿骨頸部骨折（要介護4、男性、82歳、11/10～12/11）
一過性意識障害（要介護3、女性、84歳、1/25～28）
※外泊 1名（要介護3・女性・88歳）11/28～12/2・18～22・27～31・1/15～19）
- ・平均介護度～2.67
要介護1（3名）要介護2（5名）要介護3（7名）要介護4（1名）要介護5（2名）
※認定更新 1名 要介護3→要介護2へ変更
- ・平均年齢～87.66歳（男性86.48歳、女性88.12歳）
- ・移動手段について
歩行（杖歩行含む）6名
シルバーカー・歩行器8名（うち介助1名）
車椅子4名（うち介助4名）
※歩行器使用の方のうち、3名は見守りが必要。1名は車いす使用の頻度も増えてきている。
※右大腿骨頸部骨折で入院されていた方は、退院後ティルト式車いす使用。
- ・食事の摂取状況
自立12名・見守り0名・要介助6名
※要介助は3名が全介助、3名が一部介助。
※入院中に全介助だった方は、退院後はほぼ自立。後半少し介助する程度。
- ・自分の部屋の理解
分かる13名・たまに忘れる2名・分からない1名、不明3名
※新入居の方はすぐに覚えられた。

2. 活動報告（12月～1月）（スライドを使用して活動の様子を紹介）

- お好みメニュー（12月10日・1月14日）
- クリスマス会（12月22日）
- 新年会（1月15日）
- 初詣（長浜神社：1月17日・19日）
- 総合防災訓練（医療院：12月12日、特養別館・デイサービス：1月20日）
- 介護相談員訪問（12月21日）
- ケアマネ研修（12月13日）
- 老福連研修会（愛知県：12月14日～15日）

3. 外部評価

評価機関：KNC 福祉サービス外部評価事業部 松江 MSIC

実施日：12月23日

事前に全職員が自己評価をし、ユニットでまとめて提出。その他にも評価の指標となる書類提出。

当日は施設内の見学と聞き取り調査実施。

後日評価結果の返信があり、概ね高評価。

評価結果を受け、目標達成計画を作成。

目標達成計画：「個々が行きたい場所へ出かけることができる」

年2回の遠足は企画しているが、必ずしも入居者が行きたい場所と合致しているわけではない。普段から入居者とのかかわりを持ち、行きたい場所の把握に努め、思いに沿った外出支援ができるよう計画する。

4. ひだまりの日常の様子（スライドを使用して報告）

- 家事（洗濯物たたみ、食器拭き、庭掃除、おやつ作りなど）
- アクティビティ（体操、風船バレー、散歩など）
- 個別活動（塗り絵、ピアノなど）
- 外出（自宅周辺）
- 面会（年末年始で面会も多かった）
- お誕生日会
- 入居者同士の関わり

【意見交換より】 ※各報告途中での意見・補足等も含む

（地域住民代表）

人工肛門増設の方がありますが、ケアは必要ではないですか。

（ひだまり）

3日おきにパックの交換が必要です。看護師が行っていますが、不在時に漏れが生じたりすることもありますので、介護士も交換ができるようにしています。交換時、本人も協力的で助かっています。

（地域住民代表）

要介護5の方がおられますが、どういう状態ですか。寝たきりですか。

（ひだまり）

食事、排泄、入浴等のすべてにおいて介助が必要な方です。寝たきりではなく、起き上がりに介助が必要だったりしますが、生活リズムを整えるためにも、皆さんと同じ時間に起きていただき、日中も離床して生活しています。食事も、食堂で皆さん一緒に食べられます。

（ひまわり園副施設長）

外部評価において、自己評価が厳しいと指摘を受けました。そのくらい職員も何とかしていきたいという思いがあると感じました。目標の外出支援については、人員配置の関係もあるため、なかなか実現しにくいところがあるかもしれませんが、やってみる価値はあると思います。

（ひだまり）

皆さんが外出をしたいかといえばそうでない方もあるかもしれませんが、行きたい場所があれば把握したいです。入居者とのかかわりを増やしていきたいという意図もあります。遠出するだけが外出ではなく、同じ敷地内の身内に会いに行ったり、近くを散歩したりでも良いのではないかと考えます。

（有識者）

年末年始は行事が多くありますね。自施設では、成人式、還暦に当たる方のお祝いをしました。今までは、該当者と職員のみで行っていましたが、今年からは、他の入所者や家族にも声をかけて、一緒に記念撮影をしたり食事会を開催したりしました。

選挙について聞きたいのですが、ひまわり園ではどうされていますか。自施設では、職員と一緒に投票所まで行っています。

（ひまわり園副施設長）

特養では2月5日に不在者投票を予定しています。

（ひだまり）

ほとんどの方が、選挙の葉書が自宅に届いているので、家族や本人に確認しています。投票を希望する方はありません。

（あんしん支援センター）

1月6日の地震の際、入居者の方の状況はどうでしたか。

（ひだまり）

入居者の方は、思ったより落ち着いておられました。むしろ職員が慌てていたように思います。「昨日揺れたよね」と翌日になっても覚えておられる方もありました。昼間だったのでそこまで混乱はなかったです。

(有識者)

デイサービスは通常通りに営業されましたか。

(ひまわり園副施設長)

ガスの異常のため、入浴は中止しましたが、通常の時間帯で営業しました。エレベーターも止まってしまい、特養で入浴のために1階に下りていた方が、2階のお部屋に戻れなくなってしまい、修理が終わるまで1階のショートステイの空き部屋で過ごしてもらうということがありました。ひだまりもガスの関係で入浴は中止しました。

(ひだまり)

地震の時は停電はなかったのですが、先日夜間3時~5時まで停電した時は少し困りました。気温が下がる時間帯でもありましたし、夜勤者からは朝食の準備を心配して連絡がありました。

(地域住民代表)

停電の際の電気はどうなりますか。

(ひだまり)

自家発電がありますので、それに対応しています。非常用コンセントを使用することになっています。

(元利用者家族)

外へ出られる方の見守りや対応はどうなっていますか。

(ひだまり)

玄関から出られればチャイムが鳴りますので、すぐに気づくことができます。居室の窓から出られるとすぐに気づくことはできません。

(ひまわり園副施設長)

入居者の姿が見えないという連絡を受けると、事務所付近に全事業所の職員が集合し、班編成をして捜索します。過去に、ドームの方まで行かれた方がありました。発見はもっと手前だったのですが、車に乗ってもらえず、職員と一緒に歩きました。

(地域住民代表)

出かけられる方は認知症の方ですか。

(ひだまり)

認知症の方が多いです。出かけても帰ることは難しいです。認知症がない方のお出かけは、自宅や目的地を目指しておられることが多いです。

(地域住民代表)

センサーマットの使用はありますか。

(ひだまり)

現在1名センサーマットを使用しておられますが、お出かけというよりは転倒リスクが高いことで家族さんが希望され、使用しています。

(地域住民代表)

面会について制限がありますか。

(ひだまり)

時間帯、人数、滞在時間について制限はありません。小さなお子さんも大丈夫です。施設内で感染症が発生した場合には、中止させてもらいます。面会について、制限がないことをご家族さんは喜んでおられます。マスクは着用してもらっています。幸い、今のところ感染症もありません。

(利用者家族)

いつも良くしていただいてありがたいと思っています。

次回案内

日時…2026年3月27日(金) 14:00~15:00

場所…特別養護老人ホームひまわり園